

ぱれっと

Palette

12

2020 December

vol.244



特集「SDGs ってなに？」

～持続可能な地域農業・地域社会の実現にむけて～

農を担う
米麦農家 山本 千明 さん(左)
邑久地区……………16ページ

<https://www.ja-okayama.or.jp/>

JA岡山は、組合員募集中です!

耕そう、大地と地域の未来。



特集

SDGsってなに？

持続可能な地域農業・地域社会の実現にむけて

SDGs（エスディージーズ）とは、2015年に国連で採択された「持続可能な社会をつくるための17の目標」です。社会の問題を解決し、よりよい未来をむかえるために、2030年にむけて世界各国が合意しました。

SDGs（エスディージーズ）とは

SDGsとは、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）の略称で、2015年9月に国連の193の加盟国で採択された国際社会の共通目標です。

貧困や飢餓、気候変動といった人類・地球全体が直面する問題を解決し「持続可能」な世界を実現するために、17の目標を掲げ、2030年までの達成を目指して世界各国で取り組みが進められています。

協同組合はこれまでも貧困や飢餓などの問題に取り組んできたことから、国連によりSDGsを達成するための重要な組織と位置づけられています。JAグループは第28回JA全国大会で、自らの事業・活動がSDGsの達成に貢献するものであることをふまえて、JAグループの取り組みの成果を広く発信することを決めました。JAも地域社会の課題解決に努めるとともに、SDGsの達成へ貢献していきます。

JAグループの取り組み

わたしたちJAグループは、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に賛同し、その達成に向けて、事業・活動に取り組めます。

JAグループは「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、組合員の皆さんの声に応えながら、不断の自己改革への取り組みを通じて、持続可能な地域農業・地域社会づくりに取り組んできました。

今後はさらに、わたしたちの事業や活動が与える多面的な影響にも配慮しながら、地球的視野に立ち、地域社会を構成する一員として、組織・事業・経営の革新をはかり、社会的役割を誠実に果たします。

JAグループは、各々の置かれた環境を踏まえて、SDGsの達成に向けて取り組んでいきます。

令和2年5月14日制定

JAグループSDGs取組方針より



SDGs17の目標

SDGsは私たち自身と、子や孫、さらにこの先の世代も豊かに安心して暮らせる未来が続くために、今私たちがやらねばならない目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないこと（leave no one behind）を基本理念としています。発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

2 飢餓をゼロに
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

4 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

5 ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

6 安全な水とトイレを世界中に
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

8 働きがいも経済成長も
すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用および働きがいのある人間らしい仕事を推進する

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

10 人や国の不平等をなくそう
国内および国家間の格差を是正する

11 住み続けられるまちづくりを
都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする

12 つくる責任 つかう責任
持続可能な消費と生産のパターンを確保する

13 気候変動に具体的な対策を
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

14 海の豊かさを守ろう
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

15 陸の豊かさを守ろう
陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

17 パートナリーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化

つくる責任 つかう責任

世界の人々は大量の資源やエネルギーを使って多くのものを生産し、大量に消費して暮らしています。このような暮らしは、地球に大きな負担をかけるため、目標12「つくる責任 つかう責任」では「持続可能な生産消費形態を確保する」ことを目指しています。

JAは環境に配慮した農業生産に取り組むことで、生物多様性の保全や持続可能な農業生産の維持を目指しています。JA岡山女性部は、地産地消を掲げ味噌をはじめ、ばら寿司、おこなど数十種類の加工品を農産物直売所や地域のイベントで取り扱っています。毎年食品衛生講習会を開催し、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の実施や、研修を通じて食の安全に対する意識を高めています。



JA女性組織とSDGs

JA女性組織ではSDGsを「女性組織の活動そのもの」と位置付けて学び、実践しています。SDGsの考え方を取り入れた3カ年計画「JA女性 地域で輝け50万パワー★」では「食を守る」、「農業を支える」、「地域を担う」、「仲間をつくる」、「JA運営に参画する」の5つの具体的活動（活動重点事項）を示しています。



予告

JA岡山のニュースを掲載予定です。ぱれっと1月号では2020年

私たち個人ができること

地球の資源は無限ではありません。私たちや、子ども・孫の世代にとって素敵な未来であるように、できることからSDGsをはじめてみませんか。

例えば

- ・地産地消に努める
- ・節水・節電をする
- ・夏は遮光性の高いつる性植物で緑のカーテンをつくる
- ・レジ袋有料化に伴うマイバック持参運動
- ・地域の活動への参加 など

省エネ活動・エコ活動に取り組むとともに、家族や地域の仲間とともに話し合ってみてはいかがでしょうか。

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）



SDGsの実践例を17の目標からピックアップし、解説とともに紹介します。



すべての人に健康と福祉を

世界では、毎年500万人を超す子どもたちが5歳の誕生日を迎えられずに命を落としていることを背景に、「すべての人に健康と福祉を」を目標の1つに掲げ、「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」ことを目指しています。

JA岡山では、組合員・地域住民の健康や福祉に配慮した取り組みを展開しています。「JA岡山助け合いの会かがやき」協力会員により、ミニデイサービスやサロン、地域の茶の間「みんなのお家」を開設し、高齢化社会においても組合員や地域住民が元気に安心して暮らせる地域づくりを進め、生きがいと交流の場を提供しています。また、女性部には子育て支援の取り組みもあり、母親の不安や悩みの解消、リフレッシュを目的として母親と子どもの交流の場を設けています。



住み続けられるまちづくりを

現在、世界人口の半分の約35億人が都市で暮らし、これからも増え続けると予測されています。日本も都市部に人口が集中し、一方で農村部は人口減少や高齢化が進んでいます。

地域に住み続けるためには、金融機関や食料品店舗、ガソリンスタンドなど社会的なインフラがかかせません。JAは総合事業の強みを生かした後押しを行っています。

JA岡山では、交通安全・地域の見守り・助け合い活動の一環として、地域貢献活動に取り組んでいます。交通事故のない安全・安心な地域づくりを目指した交通安全機器の贈呈や、スタントマンによる実演での自転車交通安全教室を開催。防災・減災の取り組みとして、災害用備品を岡山市に贈呈しています。



楽しい家庭園芸

2020.12

お問い合わせ先
営農部指導課
Tel.086(225)3224

野菜

寒さ対策をし、
野菜を守りま
しょう！



営農部指導課
宮本 大輔

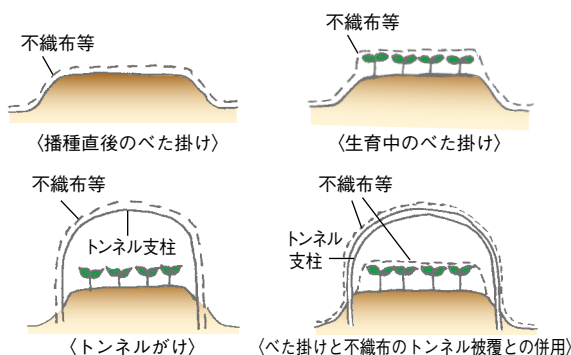
●被覆資材等による防寒・保温

冬の寒さから野菜を守って長期
間収穫をしましょう。

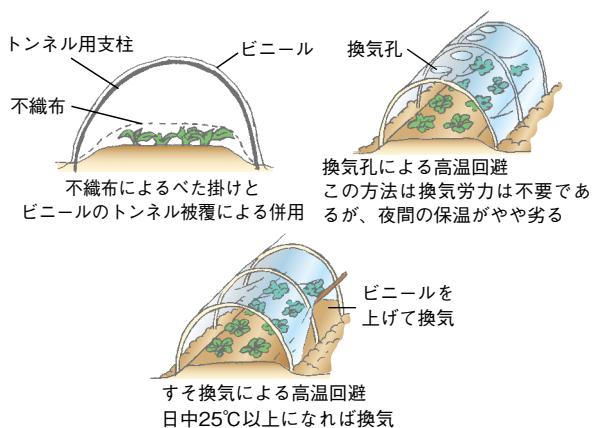
冬野菜は自身の凍結を防ぐと
自ら糖度を高めて耐寒性を高めま
すが、生育段階によっては、急激
な霜などで凍霜害を受けます。農
業用ビニール・農業用ポリ・不織
布のべた掛け資材などによる防寒
対策が必要です。手軽に行える不
織布（パオパオ・テクテク・パス
ライト）を用いれば軽くて使い勝
手がよく便利です。不織布は90%
程度光を通し、通気性があるため
湿気がこもらず、被覆したままで
も灌水が可能です。保温性は農業
用ビニールに劣りますが、温度が
上がりすぎないので換気が不要と
なり、霜よけや虫害・鳥害・防風
の効果も期待できます。寒い時期
には、播種直後から乾燥防止もか

資料1 被覆資材等による防寒・保温

①通気性保温資材の利用方法



②ビニールトンネルによる保温と換気法



●カリフラワーの防寒

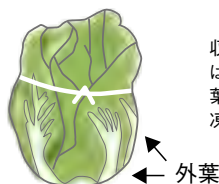
カリフラワーの花蕾（白い部分）

●越冬ハクサイの防寒

越冬して1〜2月に収穫するハ
クサイは、結球部が凍害を受ける
ので保温が必要です。凍害防止に
はハクサイの結球部を外葉で包み
その上を結束します。結束した上
から不織布のべた掛けを行うとさ
らに保温性が向上します。結束し
ない場合でも不織布のべた掛けの
みでも有効です。結束時期はハク
サイが凍結前で結球が60%以上の
12月上旬〜中旬です（資料2）。

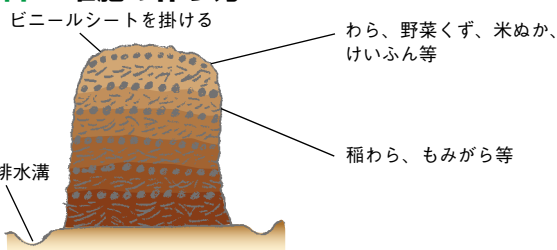
場合は風の強い時期ですので、換
気孔や風下側を少し開け、気温の
上昇に伴い開ける幅や間隔を増
やします。最初のうちは午後早
くに閉じます（資料1）。

資料2 越冬ハクサイの防寒



収穫しないで菜園で越冬させる場合
は、結球葉を外葉（結球していない
葉）で包んでヒモ、ワラなどで結束して
凍害を防ぐ

資料3 堆肥の作り方



●堆肥の作り方

次の夏作に向けた堆肥作りを紹
介します。堆肥の材料はわらや落
ち葉・家庭から出る野菜くず・米
ぬか・けいふん等を重ね、材料が
握りしめて水が染み出る程度に灌
水を行います。その後、ビニール
やブルーシートで覆います。雨等
で水の溜まらない場所です。醗酵が
進んできたら切り返し（混ぜる）作
業を2回程度行い、5カ月ほどで
堆肥が完成です（資料3）。

は太陽による日焼けや寒さにより
白い色が茶色や黒ずむことがあり
ます。花蕾が大きくなったら、外
葉をくり日光をさえぎり、寒さ
から守ります。

花き

冬に病害虫の対策をする効果的！



営農部指導課 中川 健一

これから寒い冬、病害虫の活動も緩慢になり、この時期に対策をすると効果的です。

バラの黒星病

露地栽培ではよく発生し最も撃退しにくい病害です。黒い病斑がたくさんついた葉は、黄色くなり、病原菌を付けたまま早期落葉します。これを放置すると春以降も発病しやすくなります。また、小葉がバラバラになって面倒ですが、冬の間に周辺を含めてきれいに掃除することが大切です。そのためには事前の除草も大切です。そのうえで効果的な殺菌剤を散布し、周辺環境まで徹底防除しておきます(資料4)。

今年黒星病が発生していた場合は、掃除やせん定をしてバラが生育停止している2月までの間に、病原菌を退治するため(資料5)の③④⑤などを散布しておきましょう。そして、3月の新芽が動きだすころ、予防的に①か②を散布しましょう。

黒星病の発生には品種の強弱にも大きな差があり、出版物や各種情報に参考になるものがあります。来春にかけて購入を考えるとときには強い品種を選びましょう。また、樹勢を常にしっかり保ち、元気な芽や葉を次々と出させることも大切です。

寒肥の施用(12〜1月)

樹勢確保のスタートにあたる作業です。やり方はさまざまに工夫されていますが、一例をご参考に。2年生以降の1株に対しての施用例ですが、樹勢が弱かったり生育が遅れている場合は適宜減量してください。

- ・株から30cm程の位置に2カ所、直径・深さ30cmくらいの穴を掘ります(位置は毎年変えます)(資料6)。
- ・その穴1つあたり牛糞堆肥2〜3畝、緩効性有機化成(サンコーシリカ888の場合120g程)を入れて掘った土と混ぜ、埋め戻します。
- ・肥料や堆肥はゆっくり分解されて効くものがこの時期に使うには適しています。有機化成の代わりに、油粕100gと蒸製骨粉100gでも構いません。腐葉土などを一緒に混ぜ込んで土壌改良効果が期待できます。

カイガラムシの駆除

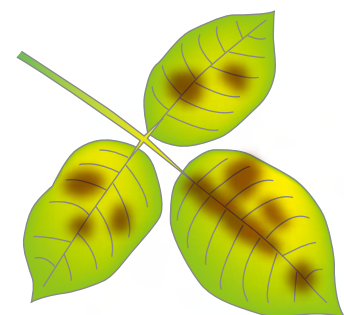
小さくて見落としがちですがバラシロカイガラムシ等がたくさん付くことがあります、株を弱らせまず(資料7)。

卵が孵化する4〜5月と8〜9月に薬剤散布するのも大切ですが、せん定して枝を少なくしてから硬めの歯ブラシでこすり落とすと確実です。枝の又に

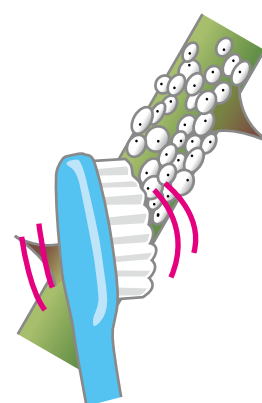
資料5 バラ黒星病に登録がある薬剤例

農薬名	希釈倍数	使用時期	回数
①ダコニール 1000	1,000倍	—	6回
②オーソサイド水和剤 80	800倍	—	8回
③フルピカフロアブル	2,000〜3,000倍	発病初期	5回
④トップジン M 水和剤	1,500〜2,000倍	—	5回
⑤ラリー乳剤	3,000〜6,000倍	発病初期	5回

資料4 バラの黒星病

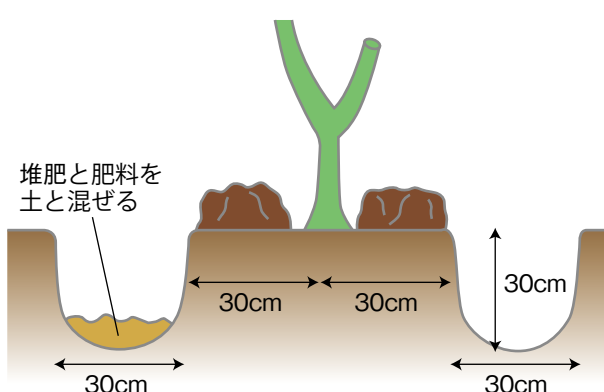


資料7 バラシロカイガラムシ



なったところ、皮のヒビの中などにたくさんついているので上から下まで見逃さないように取りましょう。バラの例でしたが、キクの白さび病、褐斑病なども、傷んだ葉を掃除したうえで徹底防除して春を待ちましょう。

資料6 寒肥用の穴の位置



果樹

しっかりと樹の手入れを行いましょ！



営農部指導課 小野 智寛

これから寒さがより一層厳しい時期に入りますが、来年もおいしくくだものが家庭で作れるように、樹の手入れを行いましょ。

今月は、落葉果樹の整枝・せん定について紹介します。参考にしてください。

●整枝・せん定をする理由

整枝・せん定の目的は果実をたくさん実らせるために行う作業だと考える方も多いと思いますが、実際には実らせる量を制限することが大きな目的となります。もう一つの目的は樹勢を維持し作業しやすい樹形にすることです。みなさんの園地の樹はいかがでしよるか、上にばかり樹が伸び、収穫作業や管理が大変だったりしませんか？(資料8)

●果樹のせん定期

せん定の時期は果樹の品目によつて多少異なります。一般的に梅、桃、カリン、キウイなど発芽の早い品目は年内から1月中に行います。ブドウや梨は1〜2月、発芽の遅い品目(イチジク)は寒さが緩和された3月に入つて行います。

●果樹の整枝・せん定

整枝・せん定をしないといくと、枝が伸びて樹冠が大きくなるにつれて樹のふところ部分が日陰となり枝が枯れて、年々結実する位置が高くなつてきます。

こうなると収穫作業が困難になるなど樹の維持管理が難しくなるので、そうなる前に整枝・せん定を行い、樹幹内部まで日が入るようにして、果実のなる着果部位を下げましょう。ただし、落葉果樹は葉っぱが落ちて樹が休眠に入ってからせん定を行うようにしましょう。

●枝の切り返しせん定

樹種により花芽のつく位置が異なります。

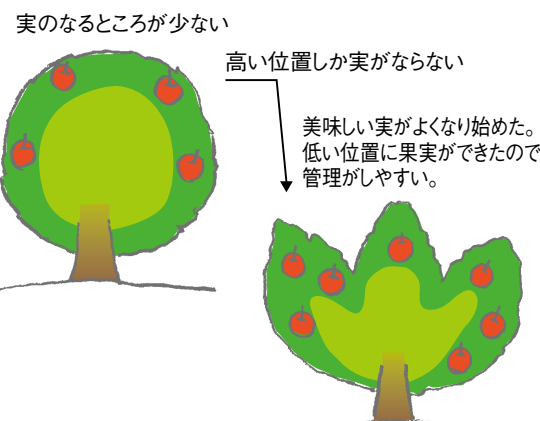
花芽を確認せず、むやみに枝を切り返すと結実が安定しません。花芽が前年枝のどの位置に

あるかを確認してから切り返しせん定を行いましょ。

●結果習性

核果類(桃・スモモ・梅等)は前年枝に花芽と葉芽が分かれて着き、花芽の位置が容易に確認できます。しかし、柿・梨・ブドウ・キウイなどは混合芽なので、前年枝に花芽と葉芽が1芽の中に混在し、枝が伸長した当年枝にならないと花芽が確認できません。また、混合芽は果樹の種類によつて前年枝に着く花芽の位置が異なるので、花芽が前年枝のどの位置にあるのかを把握し、せん定の前に必ず花芽の確認をしましょ(資料9)。

資料8 樹表面の凹凸で日当りをよく



資料9 品目別の花芽と葉芽の付き方

品目	芽の形態	花芽の着生部位	果実の着生枝	よく結実する枝(果枝)	陰芽の発生	樹姿
桃 梅 スモモ 黄桃	花芽、葉芽が分かれる	前年枝の頂芽と腋芽	前年枝	中、短 短	少 多	開
日本梨 西洋梨 リンゴ ブドウ 柿	花芽と葉芽が1芽に混在	頂芽と腋芽 頂芽 頂芽 腋芽	当年枝	長、中、短 中、短 —	中、多 中 少	開直 直
キウイ		頂芽と頂芽に続く2〜3の腋芽		中、長	多	直開
栗		基部3〜8節の腋芽		長	中	つる
イチジク		柿と同じ 頂芽、腋芽		中、長 1.5m程度	中、多 —	開 開

注:開は開帳性、直は直立性

家族3世代で 経営面積100ヘクタールを目指す

山本 千明さん

邑久地区：米麦農家

「やまもと ちあき」

昭和46年生まれ。米麦を経営。妻、息子2人の4人家族。趣味は読書、庭木のせん定。座右の銘は「常に先を見通し、行動する」。



山本千明さん（左）と息子の政孝さん



農業への思いを語る山本さん

10月23日、邑久地区の米麦農家の山本千明さんにお話を伺いました。

家族3世代で 農業を営む

―就農したきっかけは

我が家は昔から米麦農家で、子どものころから手伝いをして

育ちました。以前は勤めに出ていましたが、いずれ継ぐのだろうと感じており、15年前に勤めを辞めて父の経営を引き継ぐことを決意しました。

―農業を始めてからは

米麦の生産には、設備投資に多くの費用がかかるので、土台を築いてくれた両親には感謝しています。父の代より朝日、アケボノ、ヒノヒカリ、にこまる、ヒヨクモチの5品種を栽培しています。品種を1つに絞らず、農繁期をずらしながら作業できるようにしているのが、安定した経営が行えます。

昨年、息子が就農し、現在は父と私と息子の3世代で行っています。息子が継いでくれると知ったとき、非常に嬉しかったのを覚えています。地元の人々が農業を続けていくことで地域の活性化にも繋がると思います。

―栽培上のこだわりは

できるだけ農薬を使わないことです。農薬を使わないことで、コスト・労力の削減や消費者からの評価に関わってくるため、なるべく使わないようにしています。計画を綿密に立て、時間のロスがないよう、作業を効率よく進めています。作業をやり直すことで、時間や労力が倍かかってしまうので気をつけています。

作業効率を上げて 収量を増やしたい

―今後の抱負は

現在米麦合わせて60ヘクタールを経営しており、父の代より3倍以上拡大しています。いずれは法人化し、さらに経営面積を拡大して100ヘクタールを目指します。息子にはやりたいようにやらせて、失敗を経験しながら、成長していつてもらいたいです。収量と品質を保ち、地域の皆さまに支えていた大きながら、家族3世代でよいものを作っていきたいです。

聞き手…JA岡山広報担当



今年もよいものに仕上がっています



話し合いながら作業します

Recipe

旬のレシピ紹介



レンコン餅、栗と きのこのあん掛け



作り方

- (1) レンコンを粗めにすりおろし、片栗粉と混ぜ合わせ耳たぶほどの硬さにし一口大に丸め、180度のサラダ油できつね色になるまで揚げる。
- (2) 鍋にあん掛けの材料と食べやすい大きさにカットしたシイタケ、マッシュルームを入れ火にかけ、火が通ったら水溶き片栗粉を回し入れあんを作る。
- (3) 器に(1)と栗を盛り付け、(2)を上から回し掛け、おろしショウガをのせ、ミツバを散らして出来上がり。

レシピ提供 / 永井智一(ながいとまかず)
茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)」オーナーシェフ



材料 (2人分)

レンコン 300g
片栗粉 大さじ2
栗(蒸した物) 6個
シイタケ 2個
マッシュルーム 2個
ミツバ 適宜
おろしショウガ 小さじ1
サラダ油 適宜
〈あん掛け〉
かつおだし 3/4カップ
みりん 大さじ1と1/2
薄口しょうゆ 大さじ1と1/2
水溶き片栗粉 大さじ1

Aslogram

あぐろ
グラム

編集後記

野菜も オンラインショップで!

JA岡山のオンラインショップ「はなやかオンライン」では生鮮食品の取り扱いをしています。商品は農産物直売所はなやか中央店の商品を発送。野菜が1点から購入でき、岡山県内へお届けの場合、注文日の翌日には新鮮な野菜をお届けします。

直売所での3密回避や生産者応援の一環として人気店舗に足を運ばずとも新鮮で安全・安心な野菜を購入できるのがポイントです。中央店は車で利用者が多く、コロナ禍以前は県外からの利用者も多く見られたことから、来店客の分散を図ります。感染を予防しながら日常生活を送るwithコロナの時代への新たな取り組みです。

編集担当 住吉 沙弥香

お買い求めは



新鮮野菜をPRする直売課職員